

製品名: CD10 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87418**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:86 kDa; Observed MW:100 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD10
別名	NEP; SFE; CD10; CALLA; CMT2T; SCA43
遺伝子 ID	4311
SwissProt ID	P08473
免疫原	ヒト CD10 の合成ペプチド

背景

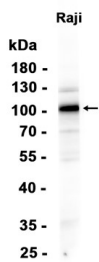
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、II型膜貫通糖タンパク質であり、急性リンパ性白血病（ALL）の診断において重要な

細胞表面マーカーである一般的な急性リンパ性白血病抗原です。このタンパク質は、ALL 症例の 85%を占めるプレ B 表現型の白血病細胞に存在します。しかし、このタンパク質は白血病細胞に限定されず、様々な正常組織にも存在します。このタンパク質は中性エンドペプチダーゼであり、疎水性残基のアミノ基側でペプチドを切断し、グルカゴン、エンケファリン、サブスタンス P、ニューロテニン、オキシトシン、ブラジキニンなどのペプチドホルモンを不活性化します。[RefSeq 提供、2017 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



CD10 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。